



書面総会の報告・規約の改正

鴨居地区社会福祉協議会
事務局長 小宮山 政行

新型コロナ感染拡大が続く中での定期総会は、昨年に続き2回目となり前年同様「書面表決」(採決日5月22日)となりました。

その結果、構成員73名中表決書を提出された65名(89%)全員が、提出5議案全て原案通り承認されました。

今年度も先が見通せない状況下での事業計画は、当面行事が出来ることを前提に予算計上し、小池会長のもとに執行役員が一丸となって変化に呼応した事業運営を推進してまいります。

特に、今年度は規約改正を行いました。その内容を要約しますと次の通りです。

- ① 役員の種類に顧問を追加し、理事の互選である会長、副会長、事務局長、会計、書記を執行役員として明確化をはかりました。
- ② 役員の選出については、実態に合わせ書記3名以内を4名以内にしました。
- ③ 役員の任務には、顧問の任務を追加し明確にしました。
- ④ 役員の任期には、1期2年を明確にするため「総会から始まり2年後の総会まで」とすることを追記しました。
- ⑤ その他、理事会を役員会に、幹部会を執行役員会に改正し5月22日から施行することとしました。

以上、今後とも鴨居社協の事業運営に対しご理解ご支援を賜ります様お願い申し上げます。

ご挨拶

緑区社会福祉協議会
事務局長 渡部 朋広



今年4月より緑区社会福祉協議会の事務局長に着任しました渡部朋広です。5年ぶりの緑区です。鴨居地区の皆様と一緒にまた地域福祉の推進に取り組めることを嬉しく思っております。

この5年間に鴨居地区社協はどのようなことに取り組んでこられたかを確認したく、総会資料や「ゆずり葉」を読み返してみました。

- ・地区社協の役員さんたちに新しい顔ぶれが増えました。鴨居地区社協マスコットゆずりんにゆずみんが加わって2人になりました。
- ・連合自治会が中心となって鴨居チョイボラが始められました
- ・鴨居こども食堂ぱくぱくがスタートしました。
- ・「ステイホーム鴨居福祉まつり」 コロナ禍で福祉まつりの本来の目的に立ち返って団体の活動を知ってもらうための冊子を作って全戸配布。横浜市社協の地区社協事例紹介のトップページです!
- ・食事会はお弁当の配達に変えて、会員さん、ボランティアさん同士のつながりを絶やさないよう活動を続けておられます。

巷では「担い手不足」と言われている中でも、鴨居地区社協は地域福祉の仲間の輪を広げる取組を進めてこられたことを改めて思い知った次第です。

緑区社協としても、今後も地区社協の皆さんとしっかりとコミュニケーションを取りながら、地域福祉の推進に共に取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



子育てから高齢者まで身近な相談窓口

横浜市鴨居地域ケアプラザ

横浜市緑区鴨居 5-29-8 ☎045-930-1122

子育て・障がい・高齢者・介護のご相談はこちらまで



贈り物…私たちの思い

青少年指導員連絡会
会長 中野 隆

私たち鴨居地区青少年指導員は、各单位自治会から推薦を受けた11名で構成されています。

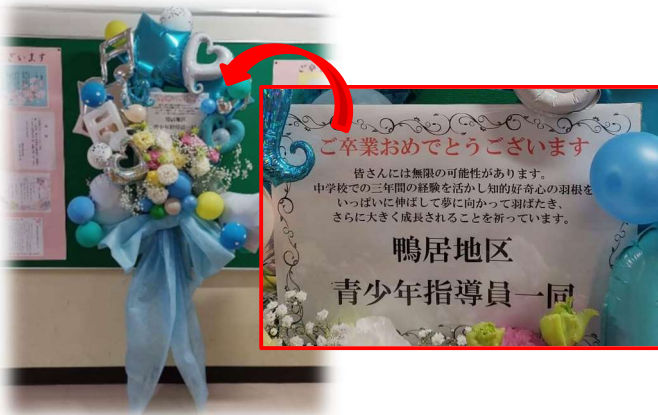
例年ですと、春には「子どもレクリエーション大会」夏休みには鴨居小学校を利用させて頂き一泊二日の「わくわくキャンプ」を、学校関係者、鴨居おやじの会、PTA等の協力を得て児童・生徒と地域の連携・健全育成を目指して活動しております。

新型コロナウイルスの感染拡大で全て中止せざるを得ない状況の中、

「何もしないで終わっちゃう、特に卒業を控えた児童・生徒にとって思い出を作る機会もなく、このままじゃ悲しいだろ！何かできないのかな。」と声が上ががり、思いついたのが「でっかい花火を打上げたらチョコッと喜んでもらえるかな」と業者に相談、打上には民家などとの離隔など厳しい条件があり残念ながら断念しました。

代案は「卒業式にメッセージボードを贈ろう」でした、小中学校に連絡し了承を得て、ネットで素敵なフラワーアレンジメントのボードに私たちからのお祝いの言葉を添えて鴨居小学校、東鴨居中学校、緑小学校、鴨居中学校四校の卒業式に合わせてお届けすることができました。

子どもたちは喜んでくれたみたいです。モノトーンの一年に少し明るい色を添えることができたのかなと思っています。



100歳おめでとうございます！

大正10年生れの鈴木敏夫さんは5月に100歳を迎えられました。鴨居にお食事会が始まった頃から参加され、出来上がったお料理の写真を最近まで撮り続けてくださいました。以前の様子を素晴らしい記憶力で教えてくださり、たくさんの写真は貴重な資料です。地域で活躍されていた方の長寿を心より嬉しく思い、ますますお元気でいらっしやいますようお祈りしています。

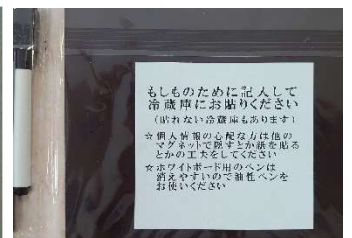
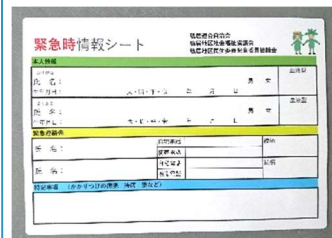
緊急時情報シート

要援護者支援事業費で3月に「緊急時情報シート」を作成いたしました。A5の大きさのマグネットシートです。以前一人暮らしの高齢者などに「あんしんグリーンカード」という緑色のA4サイズの厚紙や、情報を冷蔵庫に保管する筒を配布しましたが、だいぶ月日が経ちました。

110番や119番など緊急時の電話をかける時は慌てます。一人暮らしですと難しいかもしれません。自分の携帯番号もすらすら言えない時もありますので、身内や親しい人の携帯の電話番号はあやふやです。

大災害が起こるかもしれません。災害でなくても緊急で救助が必要な事があるかもしれません。こんな時冷蔵庫に貼ってあるマグネットシートを持ち出せば役に立つかもしれません。

一人または二人暮らしの高齢者、鴨居防災ささえあいカードの提出者に民生児童委員が中心になって配布しています。すぐに欲しい方は民生委員にお問い合わせください。



～編集後記～

昨年は、人類が試される未曾有のコロナウイルスまん延により、多くの犠牲者が出る等、私たち鴨居社協にもその波は押し寄せ19回続いた「福祉まつり」を中止しました。今年は感染防止のため規模を縮小して、会場を鴨居地域ケアプラザに移し「第21回福祉まつり」を開催する予定です。どうぞご支援ご協力をお願いいたします。